

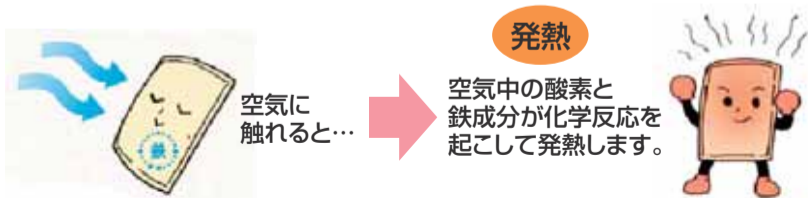
カイロが温かにならない…「使い切りカイロのお話」

「今日使ったカイロが温かなくなっていて困ったわ… 同じカイロを使っているのにどうして？」

カイロが温かくなるには**空気が必要**なのです。

カイロは、**袋内の鉄成分と空気中の酸素が反応した際に生じる熱を利用**しています。そのため、使用時に**酸素の量が少なくなると発熱量が落ちてしまう**ことがあります。

また、カイロには貼るタイプ、貼らないタイプ、使用箇所を特定したタイプなど様々な種類がありますが、用途に応じて設計や使い方が異なるのでパッケージの表示をよく確認しましょう。



●POINT 特にこんなことには注意!

- 空気の通りにくい素材の服(ウインドブレーカーなど)の内側で使うと酸素の供給が悪くなり、十分に発熱しない場合があります。
- カイロを外気にさらした状態で使用すると発熱した熱が放出してしまい、温かさを感じにくくなる場合があります。

●豆知識

- 熱くなりすぎることも…
このようなカイロの仕組み上、酸素の供給が多くなると熱くなりすぎることもあります。例えば、「靴下に貼るカイロ」を靴の中以外(スリッパなど)で使用すると、酸素が過剰に供給され、高温になるとともにカイロが膨らむことがあります。
また、汗など水分が影響して発熱がすすむこともあります。
- シーズン中に使い切りましょう
使い残った未使用のカイロを翌シーズンに使用することはできますが、十分発熱しない、温かさが持続しないといった、本来の機能から低下していることがありますのでお勧めできません。

東海コープ
ホームページに
「おいしくって、
安全なおはなし」の
バックナンバーが
あります。



2018年
2月2週
(6号)

東海コープからの
おいしくって、
安全なおはなし

